



一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会

会報

NEWSLETTER

2025.AUG.

VOL.40

TOPICS

道路標識委員会

1. 標識板自体を交換
2. 部分修正板
3. 修正用反射シートの重ね貼り

路面標示委員会

路面標示施工技能士～確かな技術・高い能力～

防護柵委員会

防護柵の設置状況
防護柵の種別について
ボラードの種別について

施工管理委員会

エスコートゾーン(視覚障害者用道路横断帯)について

事務局

令和7年度上半期主要活動報告



一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会

〒102-0083 千代田区麹町3-5-19 にしかわビル6F
TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772

URL:<https://www.zenhyo-tokyo.com/>



ごあいさつ

一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会
会 長 立 野 滋

酷暑が続いておりますが、東京都協会会員の皆様におかれましてはますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

平素より、都協会の活動に対しまして、多大なるご理解、ご協力を頂戴していますこと感謝申し上げます。

さて、この度第16回通常総会におきまして会長に就任いたしました(株)アークノハラの立野です。平成15年に幹事として標識委員会に携わり、令和3年より副会長を仰せつかり、2期4年宮川前会長をはじめ多くの先輩方にご指導頂きながら活動して参りました。会長という大役に対しまだまだ至らぬ点も多くありますが、新役員・新幹事の皆様と共に業界発展のため、協会運営に努めて参りますので、会員の皆様並びに関係者の方々どうぞ宜しくお願い申し上げます。

現在の交通安全施設として、道路標識においては老朽化による表示面の擦れや退色によって視認の低下した標識が散見されるようになり、東京都様におかれましては道路案内標識の視認性に関する定期点検・評価要領の策定及びその運用に着手されています。また、道路標示においては自動運転社会を見据えた整備として道路標示の大規模な塗替え計画が全国のいくつかの地域において盛り込まれてきております。防護柵においては都道の交差点車両逸脱に対する安全対策としての整備が充実されていますが、生活道路や通学路、歩行者、特に子供や高齢者等交通弱者の安全確保に重要な施設と考えており、当協会のご提案から適切な設置を専門団体としてお役に立てることが多くあります。

また、我々を取り巻く環境は、働き方改革、人手不足、物価上昇に対する賃金の問題等の課題が山積しており、より魅力ある仕事、魅力ある対価を実現してこれからの世代の方にも期待を持って入って頂けるよう努めて参りたいと思っております。当業界の仕事は交通安全に貢献し、人々の生

命、生活を守ることに直結した非常に意義のある仕事です。対価においては設計・施工・管理等、その専門性は高く、全標協の本部・支部と連携して、その評価を市場価格に反映して頂く活動を活発に行っていく所存です。

また、安全管理、施工品質及び管理の向上を追求し、ご発注者様からの信頼を得ることがなにより重要であり、会員の皆様のお役に立てるよう、会報誌等による情報の発信、各種講習会・勉強会・情報交換会の開催を積極的に企画・運営して参ります。

最後になりますが会員各社様のますますのご繁栄と、皆様のご健勝を祈念いたしまして、会長就任の挨拶とさせていただきます。



CONTENTS

ごあいさつ	02
道路標識委員会	04
路面標示委員会	06
防護柵委員会	08
施工管理委員会	10
事務局活動報告	12
正会員名簿	16
賛助会員名簿	18
広 告	19

今号では、標識板の部分修正についてご紹介いたします。

近年、道路整備計画による目標地の変更、高速道路ナンバリングや英語併用表示等、既設の道路標識の機能を維持するために表示内容の更新が必要となる場合があります。

既設の標識板の表示内容に部分的な変更があった場合に、標識板の重ね貼りを行なうことがありますが、視認性、施工性及び安全性について注意が必要となります。今回はその表示内容の更新方法をご紹介いたします。

1. 標識板自体を交換

経年劣化によりやや見えにくくなった標識（反射輝度5cd/m²未満）の上に部分修正板を貼り付けると、修正部分だけが明るく浮き上がった状態となり全体の視認性が損なわれます。目安として10年程度経過した標識板については、夜間の視認性の観点から標識板全体を更新することが望ましいとされています。

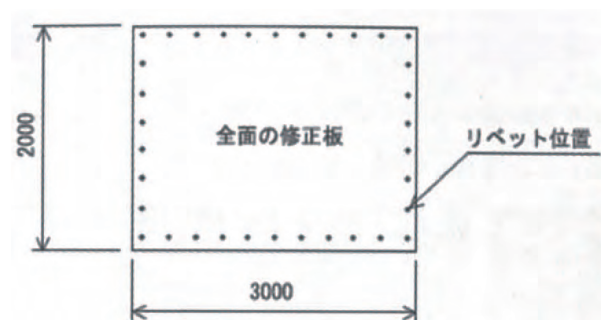


2. 部分修正板

以前はブラインドリベットを使用したアルミ基板の重ね貼りが行われていましたが、経年劣化によるリベット締付け機能の低下又は破断により修正板の落下事故が発生する事例もありました。

金属製の板の重ね貼りは、落下時に重大な第三者被害を生じる恐れもあり現在はブラインドリベットの使用は避けることが望ましいとされています。

落下事故例①



資料：愛知県協会

落下事故例①



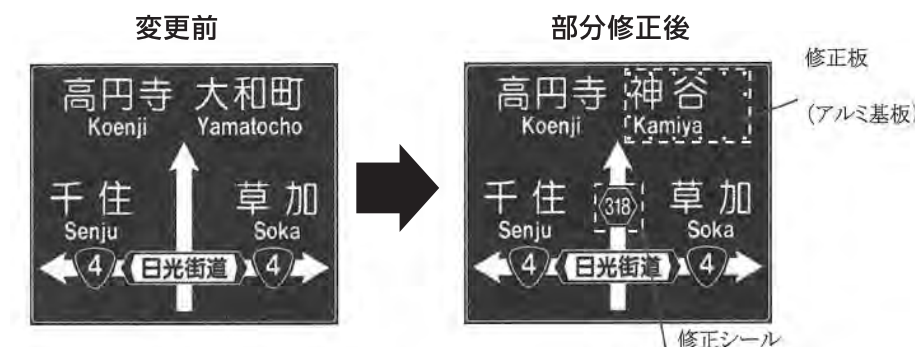
ブラインドリベット



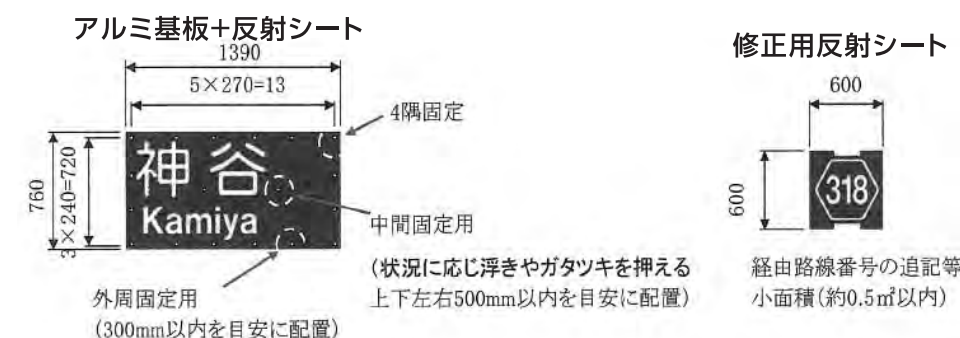
資料：NEXCO西日本HP

部分修正板の施工方法としては、既設の標識板を取り外すことなく更新に必要な部分の上に新しい標示板を重ね、直接ドリル等で穴を開け、ボルト等を用いて堅固に固定する方法です。取付には、緩み止め機能を有するナットを使用することを標準としています。

部分修正 (例)



部分修正板加工 (例)



※修正板の最大面積は原則1.0㎡とし、それを超えるものについては標識板の交換とする
※修正箇所は1箇所のみとし、2箇所以上になる場合は標識板の交換とする
※取付ボルトはM4以上（緩み止めナット付）とし、取付間隔は300mm以内とする

3. 修正用反射シートの重ね貼り

路線番号の追加・修正などの小面積（概ね0.5㎡以内）の修正は修正用反射シートの使用検討が可能です。短期間で剥がれ落ちることのないように下地の表示面修正箇所の清掃や、施工時の天候や気温等に応じて施工を行わなければなりません。

まとめ

今号では、標識板の部分修正についてご紹介いたしました。部分修正板につきましては、表示内容変更の緊急性、必要性に応じた暫定処置としてのものであり、仮設構造であるため使用にあたっては施工性、耐久性、安全性に十分注意が必要となります。設計・施工の際には、『道路標識ハンドブック』、『道路標識設置の手引き（東京都版）』等ご参照の上、ご対応ください。

路面標示施工技能士～確かな技術・高い能力～

路面標示は、一定の様式化された線及び文字、記号などを路面に設置することにより、交通の流れを整え、誘導して交通の安全と円滑を確保し、併せて道路構造物の保全を図るために必要なものとなっています。

「路面標示施工技能士」とは、路面標示に関する法律、規格や技術基準などに関する知識、材料や施工機に関する技術、施工工事に関する技能を備えた者として厚生労働大臣から認定を受けた「技能士」です。路面標示工事の施工には、確かな技術・高い能力を備えた路面標示施工技能士の存在を欠かすことはできません。

路面標示施工技能士とは

職業能力開発促進法に基づいた国家検定制度、職業開発促進法(昭和44年法律第64号)に基づいた国家検定制度は、現在133種類が実施されています。このうち路面標示施工技能士制度は、昭和61年から対象職種(単一等級)に加えられ、都道府県職業能力開発協会が実施する技能検定(学科試験及び実技試験)に合格した者に厚生労働大臣から「技能士」の国家資格が与えられます。

当協会では、役員等が中央技能検定委員として試験問題の作成に携わっているほか、各地の実技試験の運営等の協力絵を行っています。

※令和6年8月現在

路面標示施工技能士のメリット

資格保持者は、建設業法で技術者資格として評価され、「主任技術者」に位置づけられるとともに経営事項審査において加点対象となります。また、建設業の許可基準で定める「営業所の専任技術者」になることが認められています。さらに、登録標識・路面標示基幹技能者講習(路面標示)の受講資格にもなっています。

路面標示施工技能士の役割

さまざまな路面標示を行い、道路交通の安全を保つことに貢献しています。

区画線

- ・車道中央線・車道境界線・車道外側線・歩行者横断指導線・車道幅員の変更
- ・路上障害物の接近・導流帯・路上駐車場

規制標示

- ・転回禁止・追越しのための右側部分はみ出し通行禁止・進路変更禁止・駐停車禁止
- ・最高速度・立入り禁止部分 等

指示標示

- ・横断歩道・斜め横断可・自転車横断帯・横断歩道又は自転車横断帯あり・右側通行・停止線 等

法定外表示等

- ・「進行方向別通行区分」の予告表示・「止まれ」文字表示
- ・ハンプ路面表示・交差点クロスマーク表示 等

新しい法定外表示：ゾーン30プラスと進路変更禁止の注意喚起表示



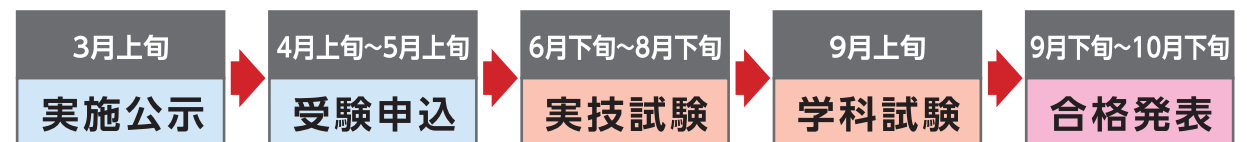
技能検定試験

【実技試験】溶融式ペイントハンドマーカ―工事作業又は加熱ペイントマシンマーカ―工事作業

学科試験

- ①路面標示一般 ②路面標示作図法 ③路面標示施工法一般 ④関係法規 ⑤安全衛生
⑥溶融ペイントハンドマーカ―施工法又は加熱ペイントマシンマーカ―施工法

資格取得までの流れ



※実施時期は目安のため、表示と異なる場合がございます。詳しい実施時期については職業能力開発協会のホームページをご確認ください。

学科試験

受験対象者(検定職種に関する学科、訓練科または免許職種に限る。)		(単位:年)
実務経験のみ		単一等級 3
"専門高校卒業 ^{※1} 専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業"		1
"短大、高専、高校専攻科卒業 ^{※1} 専門職大学前期課程修了、専修学校(大学編入資格付与課程に限る)卒業"		0
"大学卒業(専門職大学前期課程修了者を除く) 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る)卒業"		0
"専修学校 ^{※2} または各種学校卒業 (厚生労働大臣が指定したものに限る)"	800時間以上	1
	1,600時間以上	0
	3,200時間以上	0
短期課程の普通職業訓練修了 ^{※3}	700時間以上	1
普通課程の普通職業訓練修了 ^{※3}	2,800時間以内	0
	2,800時間以上	0
専門課程または特定専門課程の高度職業訓練修了 ^{※3}		0
応用課程または特定応用課程の高度職業訓練修了		0
指導員養成課程の指導員養成訓練修了		0
職業訓練指導員免許取得		0
高度養成課程の指導員養成訓練修了		0

※1:学校教育法による大学、短期大学または高等学校と同等以上と認められる外国の学校または他法令学校を卒業した者並びに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。

※2:大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程または大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。

※3:・旧職業転換課程の能力再開発訓練(800時間以上のものに限る)修了者は、短期課程の普通職業訓練修了者とみなす。

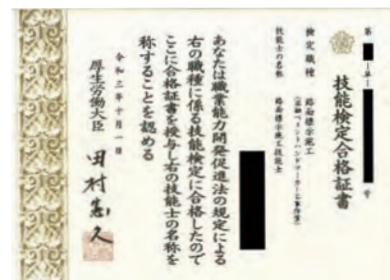
・旧普通課程の養成訓練(800時間以上のものに限る)修了者は、普通課程の普通職業訓練修了者とみなす。

・旧高等訓練課程の養成訓練修了者は、普通課程の普通職業訓練修了者とみなす。

・旧特別高等訓練課程の養成訓練修了者は、専門課程の高度職業訓練修了者とみなす。

・旧専門課程の養成訓練修了者は、専門課程の高度職業訓練修了者とみなす。

合格後に配布される合格証書とステッカー(保護帽用)・記章。



防護柵の設置状況

現状の歩車道境界は、車両用防護柵が設置されていない道路が多く、縁石(マウンドアップ)のみの場合や、植樹・歩行者自転車用柵(種別P)が設置されているのが現状です。

そのため、大津園児死傷事故など歩道に車両が進入し、人の隊列への飛び込みによる**歩行者等を巻き込む事故が後を絶ちません。**

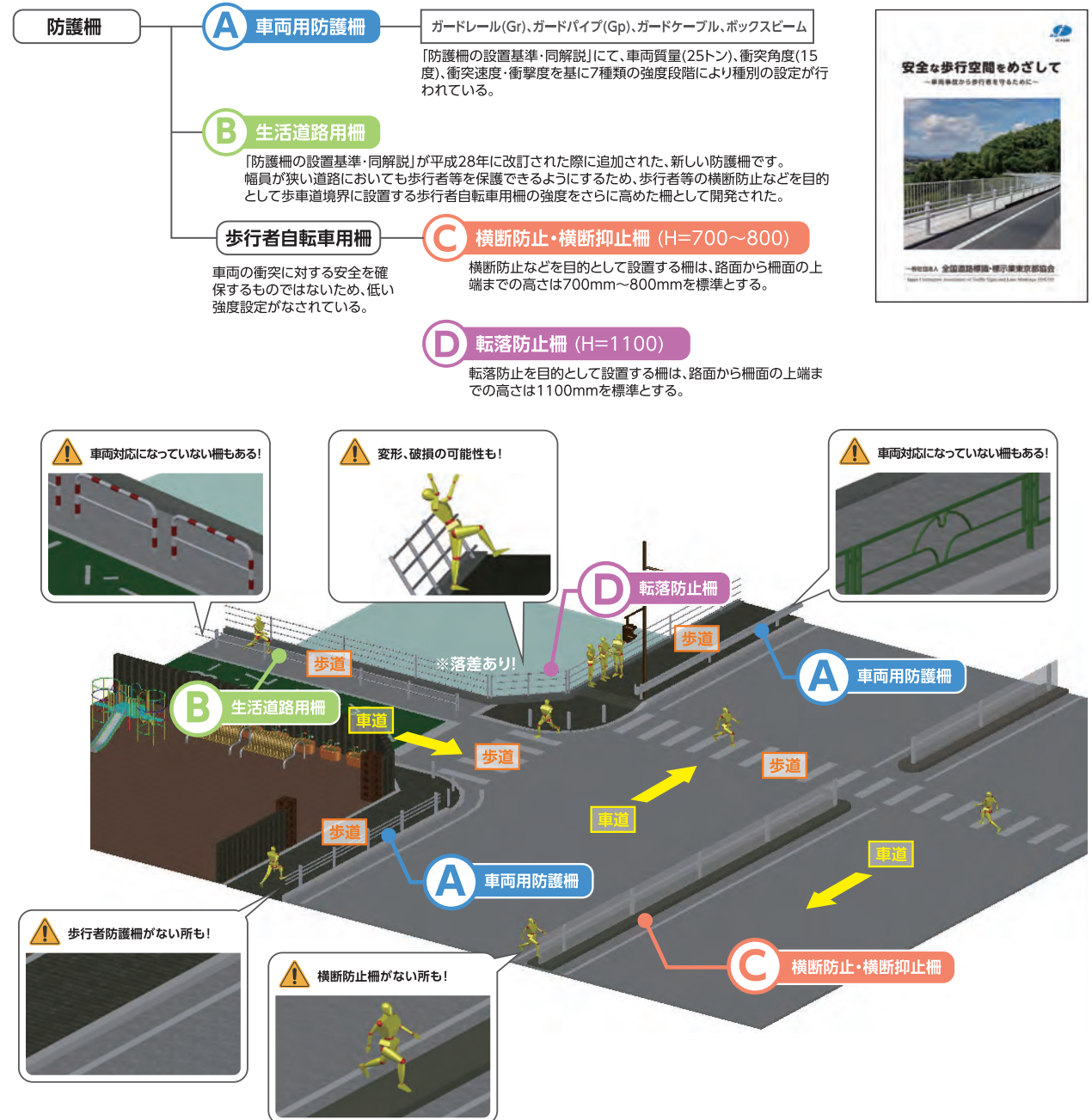
人の往来が多い場所などは、歩道上の安全性を確保するため、**車両用防護柵の設置が必要です。**

一般的な道路では、設計速度は60km/h以上や50km/h以下といった速度で設定されています。車両用防護柵は、進行方向を誤った車両が歩道に進入しようとした時、車両を適切に制御し、乗員や歩行者への危険を最小限に抑えるために重要です。

※生活道路用柵も、種別Pの高強度型として、衝突条件による衝突に対して柵が突破されない強度を有しています。
※横断防止柵、横断抑止柵、転落防止柵は、車両の衝突に対する安全性は確保されていません。

防護柵の種別について

歩行者・自転車の安全を確保するために、設置状況に応じた防護柵を選定ください。



ボラードの種別について



ボラードの種類は N型ボラード と H型ボラード に区分され **N型ボラードは視覚的な効果のみ** となっており、**H型ボラードは車両の衝突に対して抵抗するもの** として区分されました。**H型ボラードは、HC種とHB種に分かれる** 仕様となっています。H型ボラードは実車衝突実験により性能確認の考え方を確認するのがよいとされています。

設置場所

設置の基本
地域のニーズ等を踏まえたH型ボラードの設置

- 車両がすり抜けられない程度の設置間隔(1.5m以下)で配置すること
- 歩道を利用する様々な利用者への配慮が求められる。
車いすの利用者(占有幅1.0m)
杖使用者(占有幅1.2m)
自転車を押して歩く利用者 等
- 他にも、地域性への配慮が求められる。
- 除雪作業に支障をきたすおそれ
- 路面凍結時の歩行者等の転倒時に危害を及ぼすおそれ 等

設置を検討すべき箇所
H型ボラードの設置を検討する箇所

- ①地域の安全点検の結果などから**歩行者等の危険度が高く、その保護のために特に必要と認められる箇所。**
一般の車両の走行速度の高い道路や見通しの悪い道路などで、特に**歩行者などが多く待機する交差点。**
- ②事故が多発する交差点、または多発の恐れのある交差点で、H型ボラード設置によりその効果が期待できる箇所。
- ③気象条件などにより特に必要と認められる箇所。

H型(H_B種)

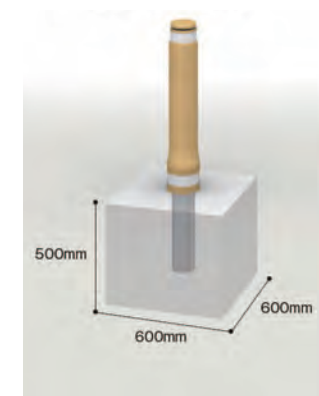


二重鋼管仕様

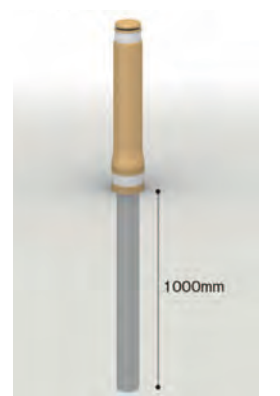


H_B種参考例

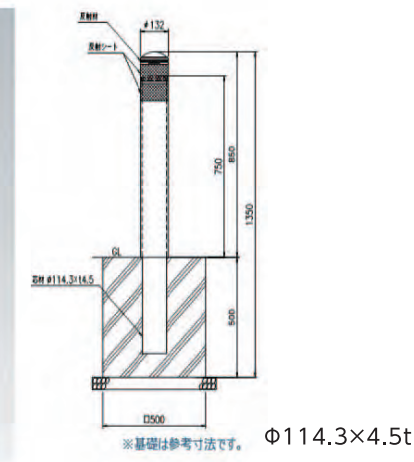
コンクリート基礎



土中打込み※



H型(H_C種)



N型



芯材となる鋼管がなく、実車衝突実験をしていないあくまで注意喚起としてのボラード

エスコートゾーン(視覚障害者用道路横断帯)について

今号の施工管理委員会は、エスコートゾーン(視覚障害者用道路横断帯)について御紹介させていただきます。

■ エスコートゾーン(視覚障害者用道路横断帯)とは

警察庁による、「バリアフリー設置による横断歩行者の安全確保に関する調査研究」に適合するように開発されたもので、視覚障害者が横断歩道を渡る際、安心して渡るための手助けになる視覚障害者用道路横断帯です。

横断歩道上に突起体の列を「点状横線」と「点状縦線」に組み合わせられたものを設置し視覚障害者に触覚の手がかりを与え、安全な道路横断を支援するものです。

設置例



■ 設置基準としては

- ・視覚障害者用音響式信号機及び視覚障害者誘導ブロックが設置されている、視覚障害者の需要が見込まれる横断歩道。
- ・横断距離の長い大規模交差点、または視覚障害者用付加装置付信号機で、十分な歩行者用青時間の確保が困難な横断歩道。
- ・視覚障害者、高齢者等の利用頻度が高い施設周辺の横断歩道。
- ・視覚障害者、高齢者の移動等、円滑化の促進に関する法律に於ける、重点整備地区内の主要な生活関連経路に係る横断歩道。

■ ※ 施工上の注意 ※

- ・冬季夜間等で路面温度が低い場合、硬化に時間がかかる場合があります。
- ・夏季昼間等で路面温度が高い場合、硬化が早くなる場合があります。
- ・**真夏(路面温度 45℃以上)、新設舗装への施工では接着界面が硬化不良となる場合があるので施工しないでください。30～45℃でも気をつけて施工してください。気温の低くなる時間帯(夜間、朝方、夕方など)に施工してください。**
- ・新設アスファルト路面では表面に油分が残っているため、舗装完了後2週間以上経過後に施工してください。
- ・降雨、降雪時は施工しないでください。路面が濡れている場合は乾燥させてから施工してください。
- ・凍結防止剤が残留している場合は十分取り除いた後、乾燥させてから施工してください。
- ・気温が5℃以下、結露が懸念される場合は施工を避けてください。剥離の原因になります。
- ・路面が土砂や油で汚れているときは十分取り除いてから施工してください。
- ・新設4週間以内の新設コンクリートやレイタンスが付着しているコンクリートなどは剥離の原因となります。

施工管理委員会 活動報告①

活動内容:安全管理講習会

日 時:令和7年4月 8日(火曜日)

場 所:東京都トラック会館

受講人数:104名(46社)

講習内容:東京都建設局道路管理部安全施設課様より「東京都における道路の安全対策について」、警視庁交通部交通規制課様より「都内の交通事故情勢等」について講話を頂きました。
また、東京ガスネットワーク(株)様より、埋設物損傷事故防止について講習頂きました。

受講状況



受講状況



施工管理委員会 活動報告②

活動内容:施工管理講習会

日 時:令和7年5月 15日(木曜日)

場 所:東京都トラック会館

受講人数:106名(49社)

講習内容:警視庁交通部交通規制課様による、「道路交通法施行令の一部改正」等の注意点や安全管理について講話を頂きました。また、施工管理委員会より令和7年度書類作成方法の注意点等について説明を行いました。

受講状況



受講状況



お知らせ

猛暑が続きますが、安全保護具の着用を徹底しましょう。

令和7年度上半期主要活動報告

■令和7年度通常総会の開催

令和7年4月22日(火) 第一ホテル東京にて、開催しました。

現正会員数	90社
出席正会員数	73社
うち、委任状提出正会員数	11社

【議案】

- 第1号議案 令和6年度事業報告の承認を求める件
 第2号議案 令和6年度収支決算報告の承認を求める件
 第3号議案 令和7年度事業計画(案)の承認を求める件
 第4号議案 令和7年度収支予算(案)の承認を求める件
 第5号議案 定款の一部改訂(案)の承認を求める件
 第6号議案 任期満了に伴う役員改選(案)の承認を求める件

上記議案を審議し、原案通り承認可決されました。



■表彰状授与者一覧

当協会の活動にご尽力いただき、多大な貢献をされました、
 事務局 委員 松澤 真也 様、防護柵委員会 委員長 立川 暁央 様、副委員長 永井 達雄 様
 副委員長 南雲 勝巳 様、委員 横山 栄 様、委員 齋藤 京太 様、委員 小林 浩介 様
 委員 北田 真人 様、委員 佐内 貴 様、委員 阿野 雄紀 様

これまで、理事として当協会の活動にご尽力いただき、多大な貢献をされました、
 前会長 宮川 訓 様、前副会長 高橋 英司 様、前副会長 杉本 利孝 様、前会計監事 柴沼 豊 様
 前会計監事 岡本 好正 様、前幹事・事務局副委員長 海老澤 豊 様

計16名の方に感謝状と記念品が授与されました。



■新役員

代表理事(会長)	立野 滋	新任	(株)アークノハラ	取締役事業副本部長
理事(副会長)	横江直幸	新任	菊水建設(株)	代表取締役
理事(副会長)	新倉 歩	新任	三協ライン(株)	代表取締役
理事	梶野 順	再任	宮川興業(株)	取締役本部長
理事	齋藤昌章	新任	ラインファルト工業(株)	取締役営業本部長
理事	立川暁央	新任	(株)ミズホライン	専務取締役
理事	坪井修一	再任	信号器材(株)	東京支店長
理事	板寺智明	新任	(株)アルファー企業	営業部長
監事	佐藤 稔	新任	アトムテクノス(株)	代表取締役
監事	北条勝政	新任	双葉ライン(株)	代表取締役社長
幹事	南雲勝己	再任	信号器材(株)	営業次長
幹事	山崎 哲	再任	(株)アークノハラ	営業担当部長
幹事	石川雅之	再任	ライン企画工業(株)	東京支店長
幹事	泉澤雅也	新任	宮川興業(株)	取締役
幹事	澤田 茂	新任	安全施設(株)	取締役
幹事	田村智也	新任	菊水建設(株)	営業課長

■交通安全啓蒙品(下敷き)贈呈式「子どもを守ろうプロジェクト」

令和7年1月22日(水) 警視庁交通部にて子どもを守ろうプロジェクト活動として、協会オリジナルデザインの下敷き1万枚寄贈しました。

出席者:前宮川会長 前高橋副会長 前杉本副会長 立野会長



■路面標示施工技能士試験

令和7年7月19日(土)、20日(日)に千葉職業能力開発促進センターにて試験を実施しました。
 2日間で計70人受験されました。
 学科試験は令和7年9月7日(日)に実施予定です。





新会員紹介（正会員）

社名 有限会社ソアー

弊社は平成15年9月の創業以来、交通安全施設を中心に建設業に携わってきました。交通安全施設受注額も累計2億円(令和7年度含む)を超え、更にこれからも地域社会に貢献できるよう、邁進していきたいと思ひます。

所在地 本社
〒179-0085 東京都練馬区早宮二丁目19番13-401号
TEL03-5922-1620 FAX03-5922-1621

設立 2003年(平成15年)

資本金 100万円

事業内容

- 区画線設置工事
- 道路標識設置工事
- 防水工事
- 塗装工事



新会員紹介（正会員）

社名 みなと交通安全株式会社

弊社は、創業以来、道路標識・道路標示・道路交通保安施設等の施工販売を主として事業に携わってまいりました。確かな技術と信頼で、より良い安全な交通環境を提供し皆様と共に社会に貢献できる企業を目指し、当協会の発展に努めて参ります。

所在地 東京営業所
〒120-0003 東京都足立区東和4丁目24-7 (Angel's 森 Kita-ayase103)
TEL03-6802-6024 FAX03-6802-6025

本社
〒222-0037 神奈川県横浜市港北区大倉山6-29-34 (第8西山ビル101)

川口作業所
〒332-0031 埼玉県川口市青木3-12-35

創立 1985年(昭和60年9月11日)

資本金 2,100万円

事業内容

- 道路標識、道路標示の設計
- 道路交通保安施設の設計・施工・販売
- 道路工事保安用品及び交通安全機材の販売
- イベント開催資機材の設計・施工・販売



新会員紹介（賛助会員）

社名 ムサシノ安全株式会社

当社は1988年に創業以来、交通安全施設を中心とした社会基盤の整備に携わってまいりました。弊社企業理念の「人が安心して生活できる環境を創造する」をモットーに、これからもその姿勢は変わらずに貫きたいと思ひます。今後も「安心・安全・品質・快適」を第一として、インフラ事業に携わり続けられるように邁進していきたいと思ひます。

所在地 本社
〒187-0012 東京都小平市御幸町129番地2
TEL042-322-5220 FAX042-322-0770

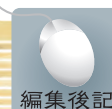
営業所
〒180-0012 東京都武蔵野市緑町一丁目7番22-204号

設立 1988年(昭和63年)

資本金 1,000万円

事業内容

- 区画線設置工
- 薄層カラー舗装工
- 視覚障害者誘導点字シート設置工
- 道路反射鏡置工
- 道路標識設置工



編集後記

残暑お見舞い申し上げます

年々暑い日が長く続いているように感じられますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

私自身、少し外に出ただけでも汗が噴き出し、モバイル扇風機が手放せない日々です。今年の夏は例年以上に暑さへの備えが必要だと実感しております。そうした中、本年6月1日より、熱中症対策が法律により義務化されました。こまめな水分・塩分の補給に加え、空調服の着用や冷却用資材の活用など、熱中症対策を徹底してまいりましょう。

さて、4月に開催されました通常総会を経て、宮川会長から立野新会長へと会長職が引き継がれ、各委員会でも新たな体制がスタートいたしました。これまでの取り組みを継承しつつ、「継往開来」の精神のもと、より一層業界の発展に努めてまいります。

今後とも、皆さまの変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。末筆ながら、会員の皆さまのますますのご健勝とご安全を心よりお祈り申し上げ、編集後記といたします。





正会員名簿 (73社)

〒102-0083 千代田区麹町3-5-19 にしかわビル 6F TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772

会社名	郵便番号	住 所	電話番号
(株)アークノハラ	160-0022	新宿区新宿1-1-11	03-3351-9300
(株)アコオ 東京営業所	111-0032	台東区浅草5-3-10 リード浅草601号	03-5603-8800
(有)麻生マーク	197-0003	福生市熊川523	042-552-9541
(株)アシスタ	190-0031	立川市砂川町3-39-7	042-537-2900
(株)吾妻商会	104-0031	中央区京橋2-5-18 京橋創生館7階	03-3528-6871
アトムテクノス(株) 東京営業所	174-0041	板橋区舟渡3-9-6 アトミクスビル3F	03-5948-7743
(株)アトム 東京営業所	111-0053	台東区浅草橋4-6-4 石井ビル4F A号室	03-3525-4573
(株)アルファー企業	167-0023	杉並区上井草3-31-25	03-3394-6161
安全施設(株)	134-0083	江戸川区中葛西5-9-13	03-3688-3643
(株)エール 東京支店	114-0003	北区豊島2-18-13-101	03-5933-6525
梶原建設(株)	157-0064	世田谷区給田4-12-18 梶原ビル	03-3307-7726
川口産業(株)	101-0047	千代田区内神田2-10-11	03-3254-141
カンセイ工業(株) 東京営業所	183-0036	府中市日新町5-17-15	042-306-9684
菊水建設(株)	125-0062	葛飾区青戸8-2-18	03-3690-1501
協和産業(株)	157-0077	世田谷区鎌田3-22-1 ヴァンヴェール二子玉川202号室	03-6447-9193
協和産業(株) 東京支店	152-0023	目黒区八雲1-7-14	03-5726-8690
ケント産業(株)	132-0022	江戸川区大杉2-17-3	03-5879-5270
交安(株) 東京支店	157-0068	世田谷区宇奈根3-12-34	03-3417-8681
(株)光栄産業	121-0053	足立区佐野1-11-7	03-3606-3515
交通工業(株) 東京支店	151-0073	渋谷区笹塚3-29-9	03-6276-6230
交通産業(株) 東京支店	113-0033	文京区本郷2-25-1 ムトウビル3F	03-3815-7437
(株)コクブ 東京営業所	170-0011	豊島区池袋本町4-11-3 三浦ビル201B	03-5957-5388
埼玉ライナー(株) 東京支店	204-0021	清瀬市元町1-1-10	042-497-8266
笹沼物産(株)	120-0003	足立区東和2-5-6	03-3605-4775
(株)サンエイ企画 東京営業所	125-0041	葛飾区東金町5-50-10 ヴィラージュ205	03-5660-3984
三栄産業(株) 東京営業所	174-0072	板橋区南常盤台1-22-7 サンシュウビル405号室	03-3957-1990
三協ライン(株)	192-0362	八王子市松木34-3	042-675-8232
(株)サンデンコー	165-0023	中野区江原町2-20-15	03-3954-8511
山王(株) 東京営業所	103-0012	中央区日本橋堀留町2-8-11-401	03-6264-8252
(株)サンライン企画	201-0012	狛江市中和泉1-7-6	03-3489-3788
三和工営(株)	167-0052	杉並区南荻窪1-9-17	03-3333-1524
昭和工業(株) 東京営業所	198-0036	青梅市河辺町5-21-15 コンフォルト河辺2階	0428-78-3022
信号器材(株) 東京支店	105-0014	港区港区芝3-42-10 三田UTビル6階	03-5418-5666
セイトー(株) 安全施設事業部 東京支店	143-0016	大田区大森北1-1-5 YK-16ビル207	03-6404-6148
積水樹脂(株) 関東支店	105-7110	港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター10階	03-6758-1067
セフテック(株)	113-0033	文京区本郷5-25-14 本郷THビル	03-3811-8185
(株)全 工	179-0081	練馬区北町8-10-5	03-3931-4811
(有)ソアー	179-008	練馬区早宮2-19-13 401	03-5922-1620
第一標識(株)	144-0034	大田区西糀谷4-17-15	03-3744-5121
大光ルート産業(株) 東京支店	173-0001	板橋区本町39-11 シティ・ヴィラ本町101号	03-5375-6031

会社名	郵便番号	住 所	電話番号
(株)大神産業 東京支店	194-0003	町田市小川6-29-17 すずかけ台ビル201	042-850-5097
大道産業(株) 東京支店	157-0071	世田谷区千歳台3-2-13 フォーシム千歳船橋102	03-5429-1388
秩父産業(株) 東京支店	110-0015	台東区東上野4-27-3 上野トーセイビル1F	03-5827-5250
(株)道標 東京支店	136-0071	江東区亀戸9-18-13 ダイアパレス亀戸304	03-5875-5770
(株)道路サービス 東京営業所	136-0071	江東区亀戸9-6-15 ライオンズマンション亀戸第7 506号	03-5609-7041
(株)ナガモリ 東京支店	115-0045	北区赤羽1-55-8-1001	03-3902-5105
永盛産業(株) 東京支店	135-0034	江東区永代1-1-7-201	03-3641-3221
日栄興業(株) 東京支店	140-0011	品川区東大井2-13-2	03-5493-8651
(株)日本都市 東京営業所	190-0023	立川市柴崎町3-5-21 井上ビル6A号	042-519-3168
(株)日本パーカーライジング広島工場 東京支店	189-0022	東村山市野口町1-46ワングタワー2F	042-306-1091
日本ライナー(株)	135-0007	江東区新大橋1-8-11 大樹生命新大橋ビル7階	03-5638-7431
日本リーテック(株) 東日本道路インフラ支店	132-0023	江戸川区西一之江4-6-16	03-5607-9273
日本ロードマーク(株) 東京支店	157-0066	世田谷区成城2-33-3-203号室	03-6820-8317
ニューズ産業(株)	183-0012	府中市押立町2-26-11	042-334-8838
(株)ノールディベール アドバンストフィルム事業本部 光学機能フィルム部	179-0073	練馬区田柄3-27-26	03-5987-3339
(有)ハンダ	130-0026	墨田区両国2-1-9 2階	03-5669-1571
(有)ヒット企画	125-0031	葛飾区西水元3-34-3	03-5660-1455
扶桑工業(株) 東京支店	123-0863	足立区谷在家1-21-1	03-3854-8747
(株)扶 桑 東京支店	146-0082	大田区池上2-5-16 秀和池上レジデンス108	03-6913-8310
双葉ライン(株)	125-0031	葛飾区西水元3-9-16	03-3608-9191
保安道路企画(株)	150-0043	渋谷区道玄坂1-10-5	045-955-4311
(株)ミズホライン	190-1222	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎東松原1-4	042-557-1666
みなと交通安全(株)	120-0003	足立区東和4-24-7 Angel's森Kita-ayase103	03-6802-6024
宮川興業(株)	150-0002	渋谷区渋谷1-20-28 宮川ビル	03-3407-1002
森川産業(株) 東京支店	142-0041	品川区戸越1-27-22	03-5788-6305
矢木コーポレーション(株) 東京支社	110-0015	台東区東上野4-16-6 東西ビル東上野2階	03-5246-4856
(株)ユタカ産業	169-0075	新宿区高田馬場4-11-5	03-5338-6543
ライン企画工業(株) 東京支店	160-0023	新宿区西新宿6-12-7-409	03-3348-7971
ラインファルト工業(株) 東京支店	144-0033	大田区東糀谷4-1-4	03-3743-5061
(株)リキ・トラフィック	179-0074	練馬区春日町1-22-17	03-3825-5781
(株)ロードカワサキ 東京営業所	144-0045	大田区南六郷3-22-13-803	03-3735-0345
(株)ロードテック	123-0841	足立区西新井4-14-10	03-3855-2680
(株)ロマック 東京支店	166-0012	杉並区和田3-60-13 ZENFUビル4F	03-6454-6262



賛助会員名簿 (18社)

会社名	郵便番号	住 所	電話番号
アイロードテック(株)	121-0062	足立区南花畑2-23-21	03-3850-6141
アトムクス(株) 道路事業部	174-8574	板橋区舟渡3-9-6	03-3969-1552
イワブチ(株) 東京本社	105-0001	港区虎ノ門1-1-12 虎ノ門ビル10階	03-3508-2222
大崎工業(株) 東京営業所	144-0052	大田区蒲田4-42-1 KF蒲田第1ビル5F	03-6715-8125
(株)キクテック 東京支店	102-0093	千代田区平河町2-12-5	03-5226-0088
三永商事(株) 東京営業所	173-0001	板橋区本町38-6 サンパレス本町2F	03-3579-8428
(株)三工社	151-0072	渋谷区幡ヶ谷2-37-6	03-3377-4133
神東塗料(株) 営業部東京営業グループ	135-0016	江東区東陽3-23-22 東陽プラザビル5階	03-5690-0540
スリーエムジャパン(株) コマーシャルブランディング&トランスポートーション営業本部 トランスポートーションセーフティ営業部	141-8684	品川区北品川6-7-29 ガーデンシティ品川御殿山	0570-022-123
(株)星光商会	107-0052	港区赤坂3-21-20 赤坂ロングビーチビル3階	03-3585-2300
(株)ニッシン	334-0063	川口市東本郷840	048-285-0280
ニッタ化工品(株) 東京支社	104-0061	中央区銀座8-2-1 ニッタビル4階	03-6626-5546
日鉄防食(株) 粉体コート・建資事業部	136-0072	江東区大島3-7-17	03-5858-6032
日本カーバイド工業(株) アドバンスフィルム事業本部 光学機能フィルム部	108-8466	港区港南2-16-2 太陽生命品川ビル22F	03-5462-8206
日本地工(株)	334-0075	川口市江戸袋2-1-2	048-283-1115
(株)日本ボーサイ工業	183-0052	府中市新町1-70-2	042-362-7195
ムサノ安全(株)	187-0012	小平市御幸町129-2	042-322-5220
ヨシモトポール(株)	100-6919	千代田区丸の内2-6-1 丸の内パークビルディング19階	03-3214-1552

従来の水性塗料に比べ
100倍の耐久性*

*当社促進摩耗試験による

継目のない
きれいな仕上がりに

通学路や歩車道分離など
安全性を高めたい路面に

車道のカラー化を、人と環境に
優しい水性塗料で実現します

アトムハードカラー水性エポタフ

- 水性でVOC削減、非危険物のため安全に取り扱える
- 幅広い下地*に塗装
- 東京都の遮熱性舗装(車道)設計・施工要領(案)の
耐久性試験にも合格

*溶融・水性塗料の既存塗膜や新設・既設アスファルトなど

アトムクス株式会社 道路事業部
〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6
☎(03) 3969-1552(直通) <https://www.atomix.co.jp/>

壁や路面に
光のサインを投影してみませんか?

※フルカラー対応

KIKUSUI CONSTRUCTION

菊水建設株式会社
〒125-0062 東京都港区青戸八丁目2番18号
Tel. 03-3690-1501 Fax. 03-3604-8373
URL. <http://www.kikusui.co.jp/>

安全を通じて社会に貢献する。

SHINGOKIZAI

老舗メーカーとしての歴史と技術そして品質。
安全・安心な道路空間をご提案します。

全天候型路面標示
全天候型ミストライン カラーAWT

案内標識

規制標識

カラー路面塗装
ミストグリッド

横断抑止コーンバー

反射式緑石舗
ボンエクレール

信号器材株式会社 URL <http://www.shingokizai.co.jp>
東京本社 〒105-0014 東京都港区芝 3-43-15 芝信三田ビル 6F
TEL 03-5418-5666 FAX 03-5418-5670

夜間の安全走行を
サポートする
3Mのテクノロジー

スリーエム ジャパン株式会社
〒141-8684
東京都品川区北品川6-7-29
<http://www.mmm.co.jp/ref/>

3M™ ステイマーク™
全天候対応型貼付式路面標示材
380AW

3M独自の超硬・超高屈折率セラミックビーズ技術により、乾燥・降雨の状況を問わず、優れた反射効果を発揮する路面標示材です。

3M™ ダイヤモンドグレート™ DG³
超高輝度反射シート(広角プリズム型フルキューブ)

3M™ ダイヤモンドグレート™ DG³超高輝度反射シートは、マイクロプリケーション(高精細表面)技術によってほぼ100%の反射面をもつ夜間でも明るく見やすい、反射シートです。

フルキューブ(DG³)

3M、ステイマーク、ダイヤモンドグレートは、3M社の商標です。

カスタマー・コンタクトセンター
製品のお問い合わせはナビダイヤルで

0570-012-123 9:00~12:00 13:00~17:00
土日祝年末年始は除く

3M

耐衝撃性ボラード プロテクトボラード
横断防止ビーム添架型

※ボラード本体・(芯材)・基礎の形状で
耐衝撃性ボラードのHc種・Hc種の
性能を確認しています。
ビームは付属物となります。

国土交通省：新技術情報提供システム
NETIS 登録品
登録番号：KK-230030-A
プロテクトボラード

HBP HCP

製品紹介

積水樹脂株式会社
東京都港区東新橋1-5-2(汐留シティセンター10階)
交通・景観営業所 TEL：03(6758)1067

第5回インフラメンテナンス大賞
[情報通信技術の優れた活用に関する経路大賞]
令和4年度インフラDX大賞 受賞!

AI(人工知能)搭載アプリ使用・道路区画線診断システム

RV2

車内からスマホで撮影するだけで、区画線の調査が誰でも簡単に行えます!

NETIS 登録番号
CG-190014-VE

詳しくはwebサイトで

宮川興業株式会社
東京都渋谷区渋谷1-20-28
TEL:03-3407-1002
<http://www.miyagawa-co.com/>